

【月刊HMレポート : Vol. 211】 2019年4月号

【成果を出す組織を作るマネジメント】シリーズ

このレポートは経営者および経営幹部の皆様のために作成されています！



公的労働政策を自社の利点に変える視点

今“成果を出す組織”に求められるもの

◆◆◆ 誰の“恣意”でも“恣意”は排除 ◆◆◆

◆本レポートの内容◆

- | | |
|--------------------------|-------|
| 【1】“私はサラリーマン”と自己紹介して大爆笑？ | …… 1頁 |
| 【2】従来やや“あいまい”だった“労働”の捉え方 | …… 2頁 |
| 【3】経営責任が益々重くなる傾向の背景にあるもの | …… 3頁 |
| 【4】なぜ従来の企業文化が公的に否定されるのか？ | …… 4頁 |
| 【5】法や制度の改正を自社の利点に変える取り組み | …… 5頁 |

働き方改革という“政策”の“具体化”により、企業経営上の負担が急速に大きくなり始めています。企業経営にとって、それは外圧であり、余分な業務の強要なのかも知れません。

しかし、そんな政策の“建設的な側面”を積極的に取り入れ、現代に適合する経営体制を構築することが出来たら、『確かに生産性は上がる』と指摘する経営者もおられます。そして『大事なものは表面的な対応ではなく、根本的に現状を見直すことだ』と言われるのです。具体的には…。



SPC 労務管理センター jinjiken 人事労務管理研究所

〒460-0015 名古屋市中区大井町 2-11 (同所併設)

Mail : info@jinjiken.co.jp

- SPc 労務管理センター TEL : 052-331-0844 FAX : 052-321-1108
- jinjiken 人事労務管理研究所 TEL : 052-331-0845 FAX : 052-321-1125

SRヒューマン・マネジメント研究会

私どもでは、人材や組織管理に関わる業務を通じて、広く皆様方のマネジメントをご支援いたしております。そうした活動から得た様々な考え方等を、当事者の皆様にご了解を頂いた上で、事例としてご提供しています。